|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 2022第1,2,3 RUTC答え24(49)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | | |
| 2022年12月10日 週間祈りカード | | | | |
| △産業宣教  正確な器の準備(ロマ16:25-27) | △レムナント伝道学  タラントを見つけるために(創41:38) | △核心  枠を変えてこと教会を生かすことができる(使19:8-10) | | △散らされた弟子たち  散らされた者の奥義(イザ6:13) |
| □序論\_世界福音化(空いたところを見ること)  1.世の中の人々  1)神様のみこころが分からない。  2)みことば-反対になることをする。  △彼らに神様のみこころ、みことばに合うお手伝いをすることが一番重要  3)サタンの隠れた戦略を全く分からない。  (1)科学、医学発展-霊的問題の解決にはならない。  (2)経済発展-わざわいはもっと大きく臨む。  (3)環境発展-精神病者急増  2.教会の空いたところ-人中心  3.現場の空いたところ-私中心  □本論\_この祝福の中から出てくる産業  1.90%不信仰-いつでも神様のみこころ(より良いこと)と計画を尋ねるべき  1)出3:18-20血のいけにえをささげて、全世界にそれが何の話なのか知らせて出てくるのが神様のみこころ  ヨシ1:1-9神様の計画であるから恐れてはならない。あなたとともにいる。  ヨシ2:1-16神様のみこころを悟ってイスラエル民族を助けたラハブ  2)Iサム16:1-13神様のみこころを確かに握ったサムエルとエッサイとダビデ  Iサム17:1-47王になることを分かって使いに送った。  I歴29:10-14神殿建築の祈りと準備  3)I列18:1-15神様の計画である預言者を生かして助けたオバデヤ  神様のみこころと計画が臨んだところには、天の軍勢と聖霊が臨む(詩103:20-22)  I列19:1-21ホレブ山で絶対計画が残っていることを知らされた神様  Ⅱ列6:8-24ドタンの町運動を行ったエリシャ-神様の絶対計画  4)ダニ1:8-9メッセージを聞いて、ことが起こったとき、神様の計画を見出したダニエルは心を定めた。  使1:1-8これが神様のみこころ。ただこれだけ握れば良い  2.正確な契約を握れば-力が臨む。  1)創1:1-3創造の力、光の力が臨む。  2)イザ40:1-31みことばが成り立ち始める。  3)ヨハ1:1-14みことばで、光である神様が人のからだを着て来られた。  4)ヘブ4:12たましいと霊、骨髄、からだまで生かすみことばの働き  5)使1:1-8キリスト、神の国、ただ聖霊という力が私に臨んで成し遂げられるのは、礼拝時間  3.隠されたことが出てくる。  1)ロマ16:25福音とともに世々にわたって長い間隠されていたこと  2)ロマ16:26今現されること　3)ロマ16:27とこしえに  □結論\_聖書の産業人-富豪、主のしもべとレムナントと教会と現場と世界を生かした。 | □序論\_祈り  1.黙想運動時代化すべき。瞑想するネフィリム運動具体化、文化化されている  2.私を御座化  1)御座の力と通じて臨んだこと  2)神の国-こと　御座の祝福が臨む神の国とそのこと  3)宇宙の力を味わう黙想、祈り  3.システム  1)霊的システム作りなさい  2)技能が学業システム  3)現実に現れる作品システムを作れば良い  □本論  1.祈り  1)創1:27、2:7、創1:28この祝福が私のいのち、たましい、学業の中に  2)三位一体の神様の霊、御座の力、３時代の答えが  3)24答え、難しいとき、大きな働きが起こる  25答え、永遠の作品を残す。  2.生活-タラント完成  1)読書後にみことばとつなげる、解釈  タラントは「政治、経済、文化」を誰が掌握したのか見て決めるべき  2)偉人-RT(力) -偉人の話をRT7人とつなげる  3)三位一体の神様の働きは礼拝で見つけ出すべき  4)三つの祭りの意味-祈りを通して見つけ出すべき  5)このとき、ただ・唯一性・再創造がついてきてタラント完成  3.３つの儀式  1)タラントを見つけるとき、成人となる成人式  2)専門性を備える私たちの使命  使命式  3)正確な現場性を見つける　派遣式  □結論  考え、心、からだ、霊的状態を生かすことが呼吸  力-祈り(5-10分) -霊的力を備える  一日5分、10分だけ祈りを味わえば24となる。 | □序論  神様が臨在されて特別な計画を成し遂げることが礼拝  定刻祈り-何の関係もない変化、神様の働きが成り立つ時  すべての生活を祈りに変える常時祈り-サミットの祝福  1.三つの戦い  1)ネフィリム運動-個人御座化運動  2)瞑想運動-祈りとみことばの光を照らす個人やぐら  3)暗やみ文化-三つの庭  2.三つの権威  1)空中の権威-御座の権威でともにいると約束。これを味わう礼拝、祈り、サミット  2)私中心-三位一体の神様の御名と権威  3)サタンの権威(エペ6:12) -キリスト・御名の権威  3.永遠に残る内面の戦い  1)創3:4-5神様のように→創3:15が私たちの内面に臨むようにすること  2)創6:4-5憑依運動→創1:27、2:7神のかたちと神様が与えられるいのちの息で生かされるべき  3)創11:1-8バベルの塔→創12:1-3(使1:8)わたしがあなたに示す地、地の果てにまで行きなさい。  □本論\_土曜集い、訓練集会を継続する理由  1.教会危機-私の枠から変えるべき  1)門を閉ざす、未自立、苦しみの中にある教会  2)回復-公生涯3年間で見せられたこと  (1)捨てること-間違った幸い、祈り、礼拝、現場と死ぬほど苦労する人々、いのち運動に関するたとえ(マタ5-13章)、人のために試みにあうことを捨てるべき  (2)味わうこと-神の国とそのこと  (3)見つけること-神様が与えられる伝道、宣教を見つけ出しなさい(あらゆる国の人々、地の果て、すべての民)  3)エペ6:10-20霊的戦い-キリストで武装、常時で聖霊にあって祈り  2.教会の枠を変えるべき  1)カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間、三位一体、三つの祭り-人の話ではなく、三位一体神様が主人となられること  2)聖書(初代教会) - 7日がみな聖日、すべての弟子がいる所にみことば運動、牧師は講壇の牧会者、一般信徒は現場牧会者  3)御座の力という祈りの枠を作ること  3.伝道の枠を変えてしまうべき  1)現場中心-続いたみことば運動　2)7日教会-毎日神殿で、家で  3)タラッパン-すべての人の家で働き　4)会堂-未来　5)いやし中心  □結論  1.人中心にする信仰生活をしてはならない。すると神様中心になる。  2.福音の他のことはしてはならない。それでこそ、世界を生かす、ただ福音になる。  3.他人の話を良いようにしてこそ神様の計画を発見する。  △神様を信じなさい。 | | □序論\_証人はいつでも  1.その内容を知っている者  2.単純に知っているのではなく味わう者  3.伝達する者  そして三つ目のことがついてくる。自然に伝達することだ。  □本論  1.問題を見る目  　アイデンティティ「残りの者」問題を見る目が違うということは、みなさんはアイデンティティを知っているということ。それを指して、残りの者  1)残る者2)残れる者3)残す者  残りの者は必ずこのようになる  2.苦しみを見る目  巡礼者「旅人（寄留者）」苦しみを見る目が違うということは、巡礼者ということ。この人たちは世界を変える旅人（寄留者）  1)旅人のように見えるが散らされた者-そうではない派遣された者  2)捨てられた者でなく-備えられた者  3)隠された者でなく-弟子  3.すべてが7大旅程として見えるべき  征服者になること-すべてが旅程になると神様が保護  1)目X-三位一体の神様が力によって働き  2)10の奥義　絶対に滅びることはできない。  3)10の土台　揺れる必要がない  4)苦しいときに出てくること5つの確信  5)戦う必要がない。9つの流れを変えてしまう。  6)一生の答え(62生活)  7)教会、現場に(御座)の祝福が臨むところ  みなさんに「神様の絶対計画」残っている。 |
| 2022第1,2,3 RUTC答え24(50)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | | |
| 2022年12月11日　週間祈りカード | | | | |
| △区域メッセージ  聖書的伝道戦略20と私の24(使1:8, 13:48) | △聖日1部礼拝  落胆した弟子を訪れたキリスト(ヨハ21:15-18) | | △聖日2部礼拝/一般信徒宣教献身礼拝  最後の講壇(使1:1-8) | |
| 契約←他の答え  みことばが正確な契約として私たちにあるようにすれば、他の答えがついてくるようになる。  □序論  1.安息日-毎日-聖日  神様のみことばを間違って握ったので、パリサイ教会は安息日だけをいのちをかけて守ったが、初代教会は毎日守った。  2.儀式-信徒-恵み  パリサイ人教会の信徒は大きな儀式を重要視した。契約を本当に分かるということは、多くの信徒が神様のみことば、契約を握って恵みを受けるようにすることだ。  3.偶像神殿-現場教会  パリサイ教会はヘロデが作った神殿を偶像のようにして、他の教会を作れないようにした。初代教会はあちこちに現場教会をたてた。  □本論  1.公生涯(3年)  1)少数集中-呼ばれる　イエスは少数集中され、弟子を直接呼ばれた。  2)ともに-パリサイ教会の人々はおもに講義、イエスは同居してともにおられた。  3)模範-パリサイ教会の人々は律法で指示、判断。イエスは模範を見せられた。  4)十字架-パリサイ教会の人々は多くのことを征服して、戦って、勝つことを教えたが、イエスは十字架を語られた。「あなたがたは、自分の十字架を負ってわたしについて来なさい」と言われた。  5)委任-パリサイ人は多くの働き人を働かせて、動いてしたが、イエスは弟子1人、1人に世界を征服することを委任された。  6)分与-十字架で死んで復活することを語られ「そのときに、助け主聖霊がすべての人に分けられてともにいるようにする」と言われた。これが分与だ。  7)再生産-このような秘訣、あのような秘訣を語られたのではなく、「あなたが持っている、このいのちによって再生産運動が起こるようになる」と言われた。  2.20の戦略  1) 5つの基礎-マルコの屋上の間から集まって、チームの働き、神様の恵みを受けるミッションホーム、世界福音化するところに用いられる専門教会、地域で死んでいく人を生かす地教会が五つの基礎だ。  2) 5つの合宿-最も基礎的な合宿、チーム合宿、現場合宿、専門合宿、地域合宿が5合宿だ。  3) 5つのシステム-伝道学校、神学院、宣教師訓練院、RU、学校を作ったのがシステムだ。  4) 5つの未来-自然に産業宣教、文化、いやし、レムナント、(エリート)が5未来だ。  □結論  I歴29:10-14ダビデが神殿を作って完ぺきな準備をして献堂  涙-ダビデは神殿を置いて涙で祈り。そのとき、ダビデの告白「あなたの御手によって、すべてが偉大にされ、力づけられるのです。」 | □序論\_苦難と苦しみにあったとき  1.私も分からない間に昔に戻って、大きい損害をこうむることになって揺れ始める  2.救われていない人は、苦難と苦しみは滅亡の機会だが、救われた人には祝福の機会だ。  3.救われた者が違うこと  1)救われた者の中には永遠に離れない聖霊が働かれる。  2)主の聖霊が私の中に-御座と通じるものすごい霊がアンテナとして来ていること  3)神様はみなさんの人生全体を握っておられる。  4)救われた者の中には三位一体の神様、御座の祝福、神様の力が臨むプラットフォーム、見張り台、アンテナがある  △選択もせずに祈りだけすれば働きが起こる。とんでもない選択で崩れるのだ。  □本論\_救われたみなさんが必ず握らなければならないこと  1.神様の人は落胆しても、神様の約束を持っているので絶対に変わらない。そのとき、もっと大きい準備をしておられるのだ。  1)人を殺して逃亡したモーセのミデヤン40年-母親を通して聞いたメッセージが完全に本当に整理される時間(創世記) →苦しいことがきたとき、正確な神様のみことばから整理して祈るならば必ず奇跡が起こる。  2)パロ王に行って血のいけにえをささげると言いなさいと語られたとき、言い訳したモーセ-私の立場から抜け出して契約を握ったあと、ものすごい答えが起きた。  3)落胆したエリヤに7千弟子、王を変えることを約束、エリシャを見つけなさいとおっしゃった。→ドタンの町運動  2.福音のいのち(アンテナ)がみなさんの中にあるので復活の主が現れて、直接みなさんを治められるようになる。  1)今でも復活して聖霊で働かれるので、イエス・キリストの御名で祈ってみなさい。  2)助け主聖霊で私たちとともに確かにおられる。テストせずに実験してみなさい。  3)夜に重要なことを置いてナザレのイエス・キリストの御名で集中して祈ってみなさい。暗やみが砕かれる働きが必ず起こる。  3.福音を持っているペテロに言われた、ただ一つの条件-「あなたはわたしを愛しますか」  1)わたしの小羊を飼いなさい。羊を牧しなさい。  2)世界宣教の約束-あなたが願わない所にあなたを連れて行くだろう。  3)私たちをご存知で強い約束を与えてくださったイエス様  □結論\_なぜ祈りの答えがないのか。信じない者はなぜ良い暮らしをするのか  1.ハバ2章、わたしのことばをなくならないように、走って行きながらも見るように石に刻みなさい。  2.イザ40章、主であるわたしのことばは永遠に立つと話しなさい。  3.ロマ8章、どんな強い者もキリストの手から私たちを切り離せる者はいない | | □序論\_初代教会一般信徒  1.正確な契約を所有  1)公生涯-変えること(本当の幸い、祈り、礼拝、する働きの価値)、見つけること(神の国とそのこと)、味わうこと(マルコの屋上の間の働きで世界を生かすこと)  2)十字架(完了した-サタンのすべてののろいを終わらせた)  3)復活(イエスがキリストという証拠)  2.あらかじめ答えを受けた。  1)使1:12-15全く恐れないで集まった。  2)使7:1-60大胆に復活されたキリストをあかししたステパノ  3)使11:19迫害と関係なくアンテオケ教会設立  3.準備(神様)-神様が準備しておかれたことを握った一般信徒  1)使8:4-8サマリヤに行ったピリポ  2)使8:26-40エチオピアの宦官の門  3)使12:1-25(徹夜祈り) -ヘロデ王の死  △父が約束されたことを待ちなさい。  □本論\_主（メイン）となること(世界福音化)を握りなさい。他のことはすべて副だ。  △神様はみなさんに重要なことを計画しておられる。霊的な力が抜けてしまえば肉的なことは楽しいが、霊的なことは楽しくなくて礼拝、祈りがよくできない。この契約を持って朝、昼、夜に分けて祈って、大きい力を受けなさい。  1.カルバリの丘(使1:1)  1)預言成就(創3:15サタンの権威を打ち砕いてしまわれたこと、出3:18羊の血を塗る日解放、イザ7:14インマヌエル、マタ16:16キリスト)  2)３つののろい-サタン、わざわい、神様を離れた原罪を終わらせた  3)始まり-新しい恵みの始まり  2.オリーブ山(使1:3)  1)御座の力40日間味わいなさい。40日を定めておいてメッセージと御座から与えられる力の流れにずっと乗りなさい。  2)神の国40日基準  3)神の国のこと-成就させる40日の契約を続けて味わいなさい。  3.マルコの屋上の間(使1:8)  1)過越祭を通過した(血の契約が通じる)人々  2)五旬節(聖霊の力) -一般信徒に一番必要  3)収穫祭(天国の背景) -毎日力を受けることが神様の第一のみこころ  □結論\_一般信徒が集まると起こったこと  1.使2:43-45恵みを受けて献金し始め  2.使4:32-37自分の土地を寄付したバルナバ  3.使18:1-4一生パウロを助けたプリスカ夫婦  4.ピレ1:1-25一生パウロの働きを助けて、オネシモを受け入れたピレモン  5.ロマ16:23すべての伝道者の家主ガイオ  △落胆した者は当然、必然、絶対を見つけなさい。病んだ者は医者の指導を受けて、この契約を握って長い呼吸をして祈りなさい。うまくいかない人は、事実から始まって、一番高いところに向かって走りなさい。 | |